食品産業プラスチック資源循環対策事業

く対策のポイント>

食品産業におけるプラスチック資源の循環を更に高めるため、使用済み飲料用PETボトルの新たなリサイクルモデルの構築へ向けた取組を支援します。

<事業目標>

飲料用PETボトルの有効利用(100%[令和12年度まで])

く事業の内容>

使用済み飲料用PETボトルについて、令和2年度に策定した新たな回収モデルを、 複数の地域で実証し、全国展開に必要となる効果(採算性、品質評価、安定回収 等)の検証を行い、新たな回収リサイクルモデルを構築する取組を支援します。

- 1. 新たなリサイクルボックスの設置等による調査・実証
- 2. 新たな回収リサイクルモデルの採算・効果等の評価・検証

<事業の流れ>

玉



民間団体等

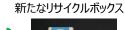
く事業イメージン

1. 新たなリサイクルボックスの設置等の実証

既存のリサイクルボックス

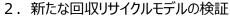


リサイクルボックスをゴミ箱と誤認し、 回収容器に異物(タバコなど)が 混入しリサイクルを妨げることなどが 課題









モデルの効果を検証 (採算性、品質評価、安定回収等)







[お問い合わせ先] 食料産業局バイオマス循環資源課(03-3502-8499)